

5クラスだより



いちご組（0歳児）

新年度がスタートして早くも1ヶ月が経ちました。子ども達も少しずつ保育園での生活に慣れ、笑顔で過ごせる時間が増えてきました。抱っこを求めて保育士に手を伸ばす姿や、自ら気になるおもちゃを手取る姿などが見られます。また最近では友達に興味を持ち、近づいて行ってそばに座って遊ぶ様子も見られます。つかまり立ちや伝い歩きが上手になって見える景色や動ける範囲が広がり嬉しそうなお子さん達です。天気の良い日には、お日さまの暖かさやさわやかな風を感じながら、園庭遊びや散歩をしています。ベビーカーに揺られて気持ちよさそうな表情を見せてくれたり、葉っぱや花に手を伸ばして触ってみたり、自然を感じながら外遊びを楽しんでいます。

日々慣れ保育へのご協力ありがとうございます。今後も子ども達それぞれの生活リズムに合わせ安心して過ごせるようにしていきたいと思っています。（徳里）



さくら組（1歳児）

さくら組がスタートし、まだまだ落ち着かない室内ですが、子ども達同士が顔を見合わせにっこりしたり、「いないいないばー！」「あははっ！」と楽しいことを見つけながら笑い合う姿はとても微笑ましいです。登園してからおやつを食べ、散歩や活動をして、午睡をする…この流れが小さい子ども達にとっては大変なことですね。環境の変化や、慣れないことで体調も崩しやすいと思います。ご家庭でもなにか心配なことがあったら、お話しくださいね。最近のさくら組は散歩車に乗ったり歩いたりしながら農道へ探索に行ったり、園庭でタライの水で遊んだりして、少しでも泣いてしまう子の気分転換になるように過ごしています。今ではすっかり泣く時間が減ってきましたよ。また、クレヨンや粘土遊び、製作などとして、少しずつ活動を増やしていけたらと思います。

これから泥んこ遊びなどで洋服が汚れてしまうことがあると思いますので、汚れても良い洋服をお願いします。（月足）



ちゅうりっぷ組（2歳児）

ちゅうりっぷ組に進級してから1ヶ月が経ちました。子ども達も少しずつ新しい環境に慣れ、毎日元気いっぱい過ごしています。園庭遊びでは、ブランコや三輪車など自分の好きな遊具で思い切り体を動かしたり、裸足になって鍋に水を沢山入れて水溜まりを作り、バシャバシャと足踏みを楽しんでいます。また、シャベルで砂を水溜まりの中に入れることを繰り返しながら全身泥だらけになるまで遊ぶ姿も見られます。

散歩に出掛けると、てんとう虫やアリを見つけて興味津々にジッと観察する子や恐る恐る手を伸ばしながら触る子など様々な関わりが見られました。農道にはシロツメクサやタンポポも咲いており、タンポポの綿毛をフーツと吹いてみるなど生き物や植物を見たり触れたりしながら春の自然を感じることが出来ました。これから暖かい日が続くので、水分を取りながら子ども達が安心して過ごせるような環境を整え、笑顔いっぱいの日々を送れるようにしていきたいと思っています。（折原）



もも組（3歳児）

入園、進級してから1ヶ月が経ち、新しいクラスにもすっかり慣れてきた子ども達。年少クラスになり「おにいさん、おねえさん」になったことに喜びを感じ、毎日張り切って過ごしています。最近では、子ども達の興味がどんどん広がり園庭や散歩中の発見が増えています。先日の散歩では農道の草むらで、てんとう虫を見つけた子が、「見て見て！赤じゃなくてオレンジだ！」と大興奮。周りの友達も次々に集まってきて「どこ？」「触っていい？」と目を輝かせながらじっくり観察していました。そっと手のひらに乗せて「動いた！くすぐったーい！」と笑い声が広がり、春ならではの自然とのふれあいに心があたたかくなるひと時でした。このような小さな発見や感動を大切にしながら、5月も戸外活動をたっぷり取り入れていきたいと思っています。また、気温の変化も激しいので健康管理にも気を付けていきたいです。

今月も子ども達のキラキラした毎日を保護者の皆様と一緒に見守っていけたらと思っています。（土橋）



ばら組（4歳児）

新年度がスタートして1ヶ月が経ちました。新しい環境にも少しずつ慣れ、笑顔で過ごす姿が増えてきました。

最近ではハサミやのりを使って廃材で望遠鏡やビー玉ころがしの迷路など工作を楽しんでいる子どもたち。中にはスマホを作ってみんなのことを写真撮ってくれるのですよ。1つの素材からどんどんアイデアが生まれ、「これも使えるかな？」「どうしたらくつつくかな？」と試行錯誤する姿に、子どもたちの成長を感じています。

先日から当番活動も始まりました。「お当番まだ～？」と楽しみにしていた子どもたちに「明日からやるよ！」と話をするととても嬉しそうにしていましたよ。当番が始まると、「今日は私の番だよ」「〇〇ちゃんといっしょ！」と目をキラキラさせながら取り組む姿が見られます。これからも、子どもたちの「やってみたい！」という気持ちを大切にしながら、1人ひとりが自信を持って活動できるよう、見守っていききたいと思います。（小菅）



ゆり組（5歳児）

ゆりぐみになって、一ヶ月が経ちました。新しい環境にも慣れてきて、朝の身支度や片付けも自分のペースで進められるようになりました。友だちと一緒に身支度をしているとついおしゃべりに夢中になってしまい手が止まってしまうなんてこともあります。ありますが少しずつ見守る場面が増えてきて頼もしさを感じますね。

最近では、暑いと感じる日が増えてきて汗がにじむようになってきました。戸外での活動になると、とにかくよく体を動かしている子どもたちです。すぐに「あつい～」と言っています。半袖に着替えたり、同じ長袖でも薄手のものを選んだりと自分で考えて衣服の調節を行ない、どうしたら快適に過ごせるのかを肌で感じながら学んでいるところです。時には、外で暑かったから半袖を着たのに室内では肌寒さを感じて着替えたりすることもあり、洗濯物が増えてしまう事もありますが温かく見守っていただけると嬉しいです。

（木村）